

「KGビジネスプランコンテスト2018」指定テーマ

◆指定テーマ⑧ 「“働く”を取り巻く環境に向けた新しい商品やサービスのビジネスモデル」  
直接的にオフィスに向けたサービスのみならず、在宅勤務や出産後の女性の社会での活躍を促進するようなものを含みます。

◆指定テーマ⑨ 「イトーキが開発した『非接触給電技術』を活用したビジネスアイデア」  
「非接触給電技術」については次頁以降をご覧ください。

明日の「働く」を、  
デザインする。

We Design Tomorrow. We Design WORK-Style.



# テーマ2 「イトーキが開発した『非接触給電技術』を活用したビジネスアイデア」

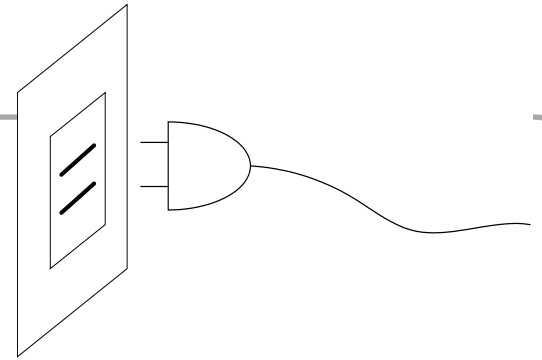
## 技術説明資料

# 技術説明 1

## □従来の給電

従来は電気を得ようとする、と、接点が必要です。

ex)家庭用コンセント



## □従来給電の不具合

接点方式の場合、用途によっては

- ✓ 抜き差しによる接点の磨耗。
- ✓ 接触時のスパーク。
- ✓ 悪環境使用でのコンセント目詰まり。
- ✓ 多湿環境での漏電。
- ✓ 人が触れ感電する。

等の制約により、  
使用が難しい場合があります。

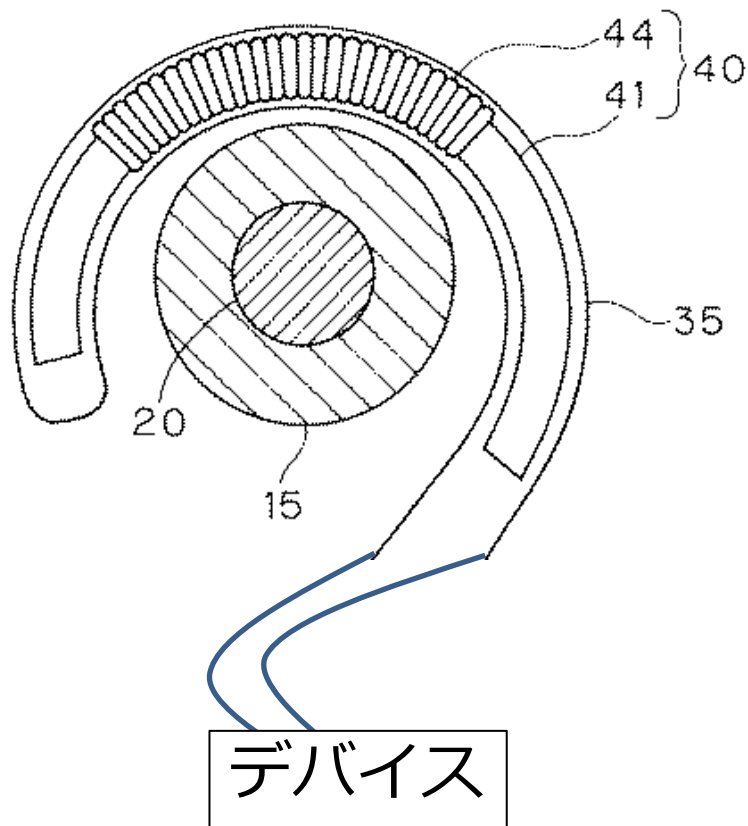
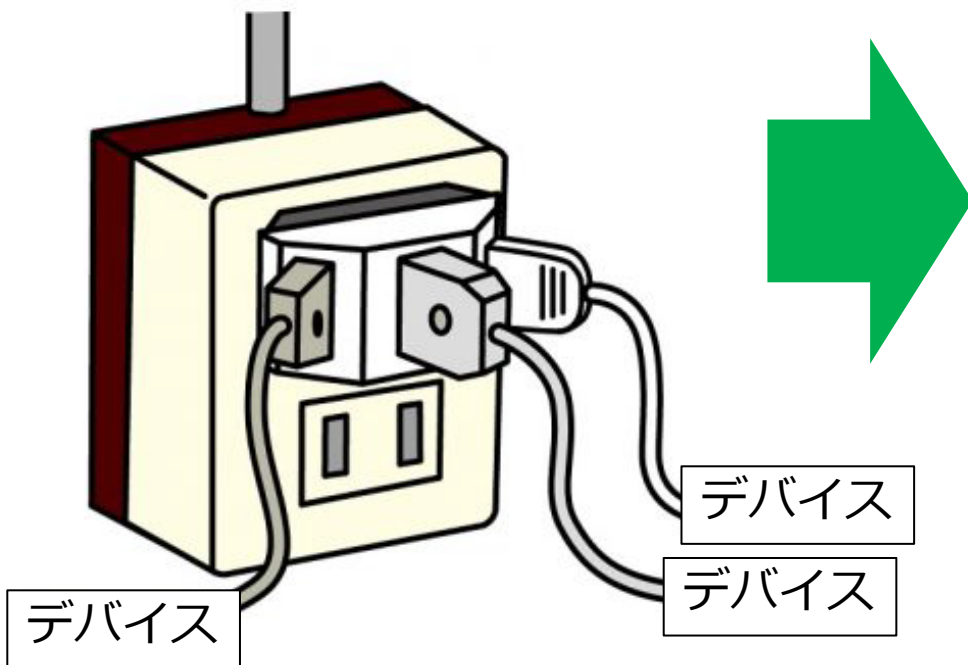
## □非接触給電とは？

空間を通して電氣的に接触させずに電力を送る技術 であり

「接触しない」と「磁気を媒体とする」ため上記不具合は問題なし

# 技術説明 2

□ 本技術の採用イメージ



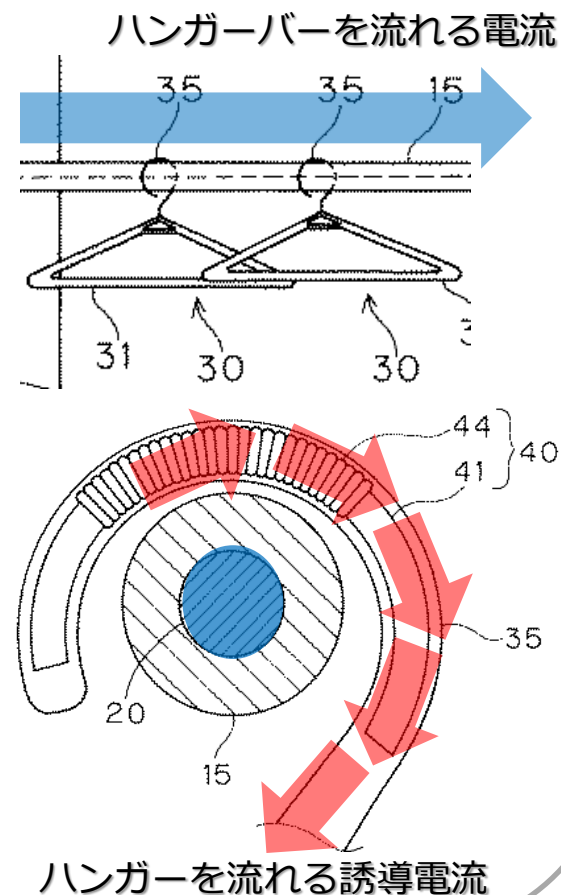
コンセントでの給電をフックの引っ掛けでの給電（非接触給電）に

# 技術説明 3

## □非接触による二次元的な給電

電源側を一本の線（ハンガポール）で構成し、内部の給電線に電流を流すと、磁束の変化によりハンガー内のコイルに誘導電流が生じ、ハンガポールから非接触でハンガーへと給電が可能

- すなわち ①線上のどのポイントからでも電力を取り出し可能
- また ②「ハンガー」の吊り下げの着脱によるON/OFF  
③線上に複数の「ハンガー」の吊り下げ配置
- さらに ④多少の位置ずれでも給電可能  
⑤樹脂やガラスなどの障害物越しに給電可能  
⑥水中等でも漏電せず給電可能

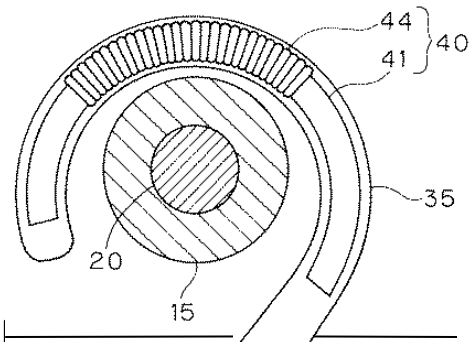


# 技術説明 4

## □ 様々な分野への適用可能性

適用するハンガーバーやハンガーに制限はなく、いわゆる家庭用のハンガーのようなものでなくとも、**吊り下げ支持するための部位をもった給電側装置と、そこに吊り下げる受電側装置とがペアになっていればよい**

- すなわち//受電側はハンガーフックさえあれば、衣類をかけるタイプのハンガーである必要はなく、電気装置の選択も自由
- また//ハンガー部分の形態も自由



ここは何でもよい

